

消防用設備等試験結果報告書記載例

別記様式第 2

①

<p>屋内消火栓設備試験結果報告書</p> <p>試験実施日 平成27年 4 月 1 日</p> <p>試験実施者</p> <p>住所 ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○</p> <p>氏名 ○ ○ ○ ○ (印)</p>										
用途	(4) 項 スーパーマーケット			構造	Ⓐ B C					
延べ面積	5,000 m ²			階数	地上 3 階 地階 1 階					
試験項目		種別・容量等の内容					結果			
外	水源	水源の種類・構造		—			○			
		水量		3.0 m ³ (縦 1.5 m 横 1 m 有効深さ 2 m)			○			
		吸水障害防止措置		Ⓐ ・ 無			○			
		給水装置		—			○			
		耐震措置		Ⓐ ・ 無			○			
観 加 圧 送 水 装 置 の 試 験	設置場所		地下1階		消火ポンプ室		○			
	ポンプを用いるもの	ポンプの仕様		製造者名		定格吐出量 70-150L/min				
				(株) 荏原製作所		定格全揚程 68-60 m				
		電動機の仕様		型式 40MEFU453.7A		製造番号 P15123456				
				製造者名		種別 かご 型電動機				
	東芝産業機器システム株式会社			定格電圧 200 V						
			型式 IKH3-FCKLW21E		定格電流 15.2 A					
			製造番号 10493207		出力 3.7kW kVA					
	ポンプ・電動機		設置状況		—			○		
			接地工事		D 種接地			○		
配線			—			○				
潤滑油			—			○				
水温上昇防止のための逃し装置		配管・バルブ類		管の呼び		15 A		○		
		オリフィス等		流過口径		※ 3 mm		○		

注) ※MCFU・P、MAFU・P、MSFU・P型の場合 ポンプ本体常時逃し機構 (セルフ・フロー) 付 と記入する。口径は記入できない。

消防用設備等試験結果報告書記載例

屋内消火栓設備

②

試 験 項 目			種 別 ・ 容 量 等 の 内 容		結果		
外 加 圧 ポ ン プ を 用 送 い る 起 動 装 置 の 置 装 置	ポ ン プ	水温上昇防止のための逃し装置	プーラーポンプに設ける 逃し配管・逃し装置	逃し配管の高さ 逃し装置の設定圧力	m MPa		
		性能試験装置の配管・バルブ類	—			○	
	呼水装置	材 質	鋼板製・合成樹脂製			○	
		水 量	52 L			○	
		溢水用排水管	管の呼び	50 A		○	
		呼 水 管	管の呼び	40 A		○	
		補 給 水 管	管の呼び	15 A		○	
		減水警報装置	フロートスイッチ・電極			○	
	制 御 装 置	設 置 場 所	地下1階	消火ポンプ室		○	
		制 御 盤	—			○	
		予 備 品 等	—			○	
		接 地 工 事	D 種接地			○	
	圧力計・連成計	設 置 位 置	—			○	
		性 能	1.6 級			○	
	起 動 装 置	直接操作部	設 置 場 所 等	地下1階	消火ポンプ室	○	
			表 示	—			○
		遠隔操作部	設 置 場 所 等	—			○
			構 造	—			○
			表 示	—			○
		遠隔自動起動装置 (易操作性1号・2号・広範囲型2号消火栓)	—			○	
	起 動 用 水 圧 開 閉 装 置	起動用圧力タンク	第2種圧力容器・高圧ガス圧力容器				
		タンクの容量	L				
		配管・バルブ類	管の呼び	A			
高 架 水 槽 を 用 い る も の	構 造						
	内容積・落差	m³		m			
	配管・バルブ類	—					
	水 位 計	—					
圧 力 水 槽 を 用 い る も の	種 類 ・ 構 造	第2種圧力容器・高圧ガス圧力容器					
	内容積・有効圧力	m³		MPa			

消防用設備等試験結果報告書記載例

屋内消火栓設備

③

試験項目			種別・容量等の内容										結果											
外	加圧送水装置	圧力水槽を用いるもの	自動加圧装置	有 ・ 無										/										
			配管・バルブ類	—																				
水位計・圧力計			—																					
		耐震措置	①有 ・ 無										○											
観	配管・バルブ類	設置状況	—										○											
		機 器	配管	—										○										
			バルブ類	—										○										
			吸水管	—										○										
			フート弁	—										○										
	耐震措置	①有 ・ 無										○												
電 源	常用電源	200 V										○												
	非常電源の種別	専用受電・①自家発電・蓄電池・燃料電池										○												
試 験	消 火 栓	消火栓の設置個数	階	B1	1	2	3																—	
			1号消火栓	/																			—	
			2号消火栓	2	5	5	5																	
			設置場所	—																			○	
			周囲の状況・操作性	—																			○	
			開閉弁設置高さ	床面からの高さ										1.3 m	○									
			ホース接続口	1号消火栓・易操作性1号消火栓・②2号消火栓・広範囲型2号消火栓																			○	
			消火栓開閉弁	手動式 ・ 自動式										○										
		等	屋内消火栓箱	周囲の状況	—																			○
	設置状況			—																			○	
	材質等			—																			○	
	表示灯			—																			○	
	表示			—																			○	
栓	ホース・ノズル	ホース(結合金具を含む)	1号消火栓・易操作性1号消火栓・②2号消火栓・広範囲型2号消火栓																			○		
		ノズル	1号消火栓・易操作性1号消火栓・②2号消火栓・広範囲型2号消火栓																			○		
		結合状態	—																			○		

消防用設備等試験結果報告書記載例

屋内消火栓設備

④

試 験 項 目			種 別 ・ 容 量 等 の 内 容		結果			
外 観 試 験	消 火 栓 等	ホース・ノズル	収 納 状 態		(ホースリール式)・折畳等収納式・その他	○		
		降 下 装 置	設 置 高 さ		m	○		
	表 示 灯		—		○			
減	圧 措 置		減圧補助水槽・別配管系統・減圧弁		/			
機 能 試 験	加 圧 送 水 装 置 の 試 験	ポ ン プ 試 験	呼水装置 作動試験	減水警報装置作動状況	底面からの高さ	21.4 cm	○	
			制 御 装 置 試 験	自動給水装置作動状況	—		○	
				呼水からの水の補給状況	—		○	
		起 動 装 置 試 験	起 動 装 置 試 験	起動・停止操作時の状況等	—		○	
				電源切替時の運転状況	—		○	
		起 動 装 置 試 験	起 動 装 置 試 験	ポンプの起動状況等	—		○	
				始動表示の点灯状況	表示灯式・点滅式		○	
		起 動 装 置 試 験	起 動 装 置 試 験	起動用水圧開閉装置の 作 動 圧 力	設定圧力	MPa	/	
				作 動 圧 力	MPa	MPa		
		装 置 の 試 験	ポ ン プ 試 験	運 転 状 況	運 転 状 況		—	○
	※縮切り運転 時の状況				締切揚程	70 m		○
					電 圧	200 V		○
	※定格負荷運 転時の状況			電 流	7.9 A		○	
				定格揚程	電 圧	61 m		○
					電 流	200 V		○
	電 流			10.7 A		○		
	※水温上昇防止装置試験			逃し水量		L/min		/
	※ポンプ性能試験装置試験	表示値の差		L		/		
	高 架 水 槽 を 用 い る も の 試 験	作 動 試 験	給水装置作動状況	—		/		
			静 水 圧 測 定	最下位	m	最上位	m	
作 動 試 験		給水装置作動状況	—		/			
		自動加圧装置作動状況	—		/			
静 水 圧 測 定	最下位	MPa	最上位	MPa	/			
配 管 耐 圧 試 験	試験圧力		1.4 MPa		○			
※ 降 下 装 置 試 験	—		—		/			
総 合 試 験	放 水 試 験	—	消火栓番号	放 水 圧 力	放 水 量	—		
		同 時 放 水 試 験	16	0.31 MPa	83.5 L/min	○		
			17	0.31 MPa	83.5 L/min	○		
個 別	1	0.4 MPa	104.5 L/min	○				

屋内消火栓設備

⑤

試験項目		種別・容量等の内容	結果
総合試験	※操作性試験 (易操作性1号・2号・広範囲型消火栓)	ホースリール式・折畳等収納式	○
	非常電源切替装置	自家発電設備	—
		蓄電池設備	—
		燃料電池設備	—
備考			

備考1 この用紙の大きさは、日本工業規格A4とすること。

2 選択肢のある欄は、該当する事項を○印で囲むこと。

3 Aは主要構造部を耐火構造とし内装制限したもの、Bは主要構造部を耐火構造としたもの又は準耐火建築物で内装制限したもの及びCはA及びB以外のものをいう。

4 1号消火栓は「屋内消火栓設備の屋内消火栓等の基準」(平成25年消防庁告示第2号。以下「屋内消火栓等基準告示」という。)第2第1号(1)の規定に適合するもの、易操作性1号消火栓は同号(2)の規定に適合するもの、2号消火栓は同号(3)の規定に適合するもの及び広範囲型2号消火栓は同号(4)の規定に適合するものをいう。

5 ※印の試験は、「加圧送水装置の基準」(平成9年消防庁告示第8号)又は屋内消火栓等基準告示に適合している旨の表示が付されているものにあつては、省略することができる。

6 結果の欄には、良否を記入すること。

7 非常電源及び配線についての試験結果報告書を添付すること。

8 総合操作盤が設けられているものにあつては、総合操作盤についての試験結果報告書を添付すること。

